

# 企業景況調査報告書

(令和元年(平成31年)4~6月期)

## < 目次 >

質問1	調査の概要・結果概要	.....	1
質問2	直面している経営上の問題点	.....	2
質問3	鳥取西道路開通による影響について	.....	3
質問4	意見等自由記載欄	.....	4
DI	集計結果・分布	.....	5
	調査票様式	.....	6

倉吉商工会議所

倉吉市明治町 1037-11

TEL 0858-22-2191

FAX 0858-22-2193

Email [cci3103@kurayoshi-cci.or.jp](mailto:cci3103@kurayoshi-cci.or.jp)

# 倉吉商工会議所企業景況調査報告書（2019年4～6月）

調査対象企業	倉吉市内の商工会議所会員企業 100社 (建設業21社、製造業19社、卸売業11社、小売業22社、サービス業21社、その他6社)
調査方法	各事業所宛てにFAXにて調査票を送付し、FAXにて返信依頼。必要に応じて訪問回収。
調査時期	令和元年7月上旬
回収状況	97社(回収率97%) ※前回(1～3月)97社 (建設業21社、製造業19社、卸売業10社、小売業21社、サービス業20社、その他6社)

## <今期の状況> (5ページ表参照)

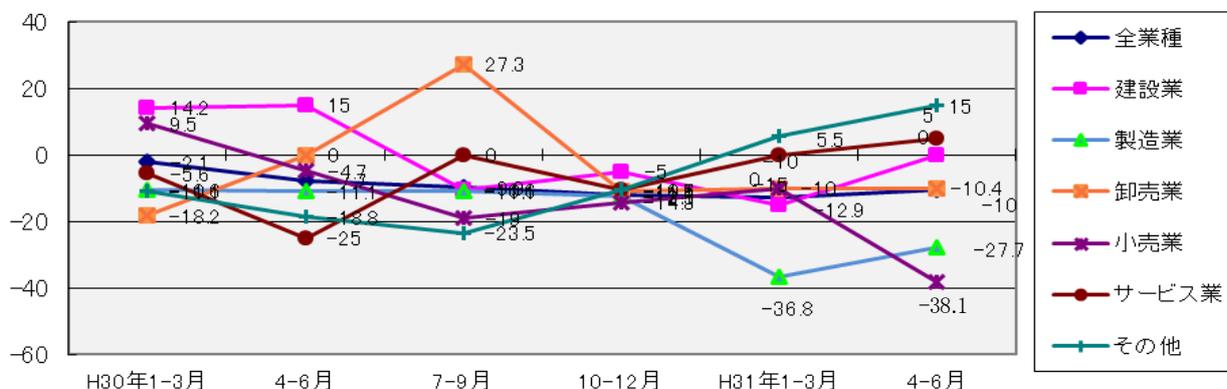
今期の全業種の業況DIは、前年同期比で前期の▲12.9から上昇し、▲10.4となった。業種別に見ると、建設業・製造業・サービス業・その他の業種で上昇しており、それぞれ建設業は0.0(前期▲15.0)、製造業は▲27.7(前期▲36.8)、サービス業は5.0(前期0.0)、その他の業種は15.0(前期5.5)と上昇している。一方、小売業では下降しており、▲38.1(前期▲10.0)、という状況である。また、卸売業は前期と変わらず▲10.0であった。

## <来期の見通し> (5ページ表参照)

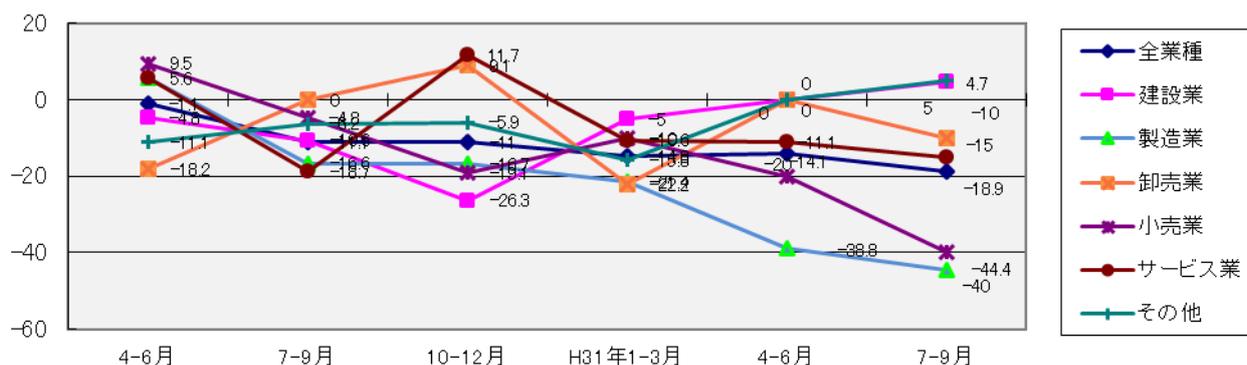
来期の見通し(2019年7～9月)では、全業種のDI値は前期の▲14.1から下降し、▲18.9となった。業種別に見ると製造業は▲44.4(前期▲38.8)、卸売業は▲10.0(前期0.0)、小売業は▲40.0(前期▲20.0)、サービス業は▲15.0(前期▲11.1)と4業種で下降する見通しとなった。一方、建設業では4.7(前期0.0)、その他の業種は5.0(前期0.0)と2業種で上昇する見通しとなった。全体的にみると、今期の状況は悪くないように感じるが、来期の見通しに不安を感じている事業所が多いことが窺える。経営上の問題点として、前回に引き続き「売上・受注減少」、「人手不足」を挙げる事業所が多く、又後述するが「鳥取西道路開通による影響」の調査でも今後に対する不安が感じられる結果となった。

<業況判断DIの推移> ※今期のDI値集計結果についてはP5をご参照下さい。

### (1) 今期の状況 <業種別>



### (2) 来期の見通し<業種別>



## 質問2 直面している経営上の問題点（上位3点を回答）

01 競争激化 02 消費・需要の停滞 03 売上・受注減少 04 売上・受注単価低下  
 05 原材料・仕入価格上昇 06 原材料・在庫不足 07 原材料・在庫過剰  
 08 店舗・生産設備不足・老朽化 09 店舗・生産設備過剰 10 経費の増加 11 人手不足  
 12 人手過剰 13 利益率低下 14 代金回収難 15 資金繰り難 16 新分野進出  
 17 その他:具体的に( )

[上位項目]

※ ( ) 内は件数

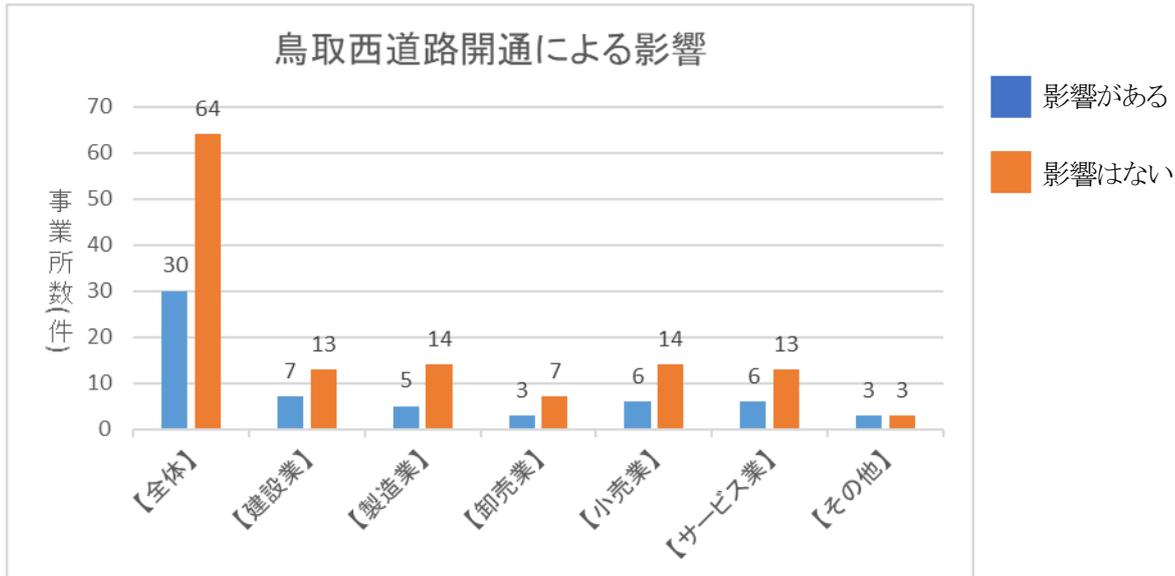
分類		1位	2位	3位
全業種	当期	売上・受注減少 (38)	人手不足 (36)	競争激化 (30) 原材料・仕入価格上昇 (30)
	前期	売上・受注減少 (39)	人手不足 (33)	競争激化 (29) 原材料・仕入価格上昇 (29)
建設業	当期	人手不足 (14)	経費の増加 (8)	売上・受注減少 (7) 原材料・仕入価格上昇 (7)
	前期	売上・受注減少 (10) 人手不足 (10)	原材料・仕入価格上昇 (9)	経費の増加 (7)
製造業	当期	売上・受注減少 (11)	原材料・仕入価格上昇 (10)	経費の増加 (5) 人手不足 (5)
	前期	売上・受注減少 (10)	原材料・仕入価格上昇 (9)	人手不足 (6) 利益率低下 (6)
卸売業	当期	売上・受注減少 (7)	競争激化 (6)	原材料・仕入価格上昇 (4)
	前期	競争激化 (6)	消費・需要の停滞 (4) 売上・受注減少 (4) 経費の増加 (4)	原材料・仕入価格上昇 (3) 利益率低下 (3)
小売業	当期	消費・需要の停滞 (12)	競争激化 (10)	売上・受注減少 (6)
	前期	売上・受注減少 (9)	競争激化 (8) 消費・需要の停滞 (8)	資金繰り難 (5)
サービス業	当期	人手不足 (10)	原材料・仕入価格上昇 (6) 経費の増加 (6)	競争激化 (5) 売上・受注減少 (5) 利益率低下 (5)
	前期	人手不足 (10)	競争激化 (7)	経費の増加 (6)
その他	当期	利益率低下 (4)	消費・需要の停滞 (2) 売上・受注減少 (2) 人手不足 (2) 新分野進出 (2)	競争激化 (1) 売上・受注単価低下 (1) 原材料・仕入価格上昇 (1) 店舗・生産設備不足・老朽化 (1) 経費の増加 (1) 代金回収難 (1)
	前期	利益率低下 (5)	売上・受注減少 (2) 原材料・仕入価格上昇 (2) 経費の増加 (2)	消費・需要の停滞 (1) 売上・受注単価低下 (1) 人手不足 (1) 新分野進出 (1)

### 17 その他

- ・手作業中心のため生産に限界あり
- ・休日、祝日増への対応
- ・次期責任者への引継ぎ
- ・熟練者の不足

### 質問3 鳥取西道路開通による影響について

今年5月に鳥取西道路が開通し、鳥取～米子間の移動が短縮された。これに関連して、事業面や観光面における影響の有無について調査を行った。その結果、「影響がある」という回答は30件、「影響はない」という回答は64件であった。全体としては「影響がある」が約3割、「影響はない」が約7割という結果となり、業種別にみても、どの業種もほぼ同じ割合を示す結果となった。また、「影響がある」と回答した事業所には、どのような影響があるのかも併せて回答をお願いした。良い影響として多かった回答はやはり「流通の利便性の向上」であり、配送や営業活動などの業務の効率化が図られるという意見が得られた。また、小売業やサービス業からは、「市外からのお客様が増えた」という意見もいくつか挙げられた。しかし、それとは逆に「市外へ流出する客が増える」といった意見も多くみられ、今後の売上等への影響に懸念を抱いている様子が窺えた。また、悪い影響として多かった回答は「競争の激化」であり、倉吉に県外からの市場が参入してくるといった予想が多く得られた。



	良い影響	悪い影響
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動時間短縮 ・行動範囲が広がる</li> <li>・東部地区の現場が近くなり楽になっている</li> <li>・流通の速度が上がり納期、工期の短縮</li> <li>・社用での移動時間が短くなり、効率的な動きが可能となり、業務に対する生産性がアップした</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運送、民間建築などは、移動がより容易になり競合する業者が増える</li> </ul>
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動の短縮には効果が期待できる</li> <li>・兵庫方面に運送の際、高速代の圧縮となる</li> <li>・鳥取への営業(移動)がしやすくなった</li> <li>・わずかですが移動時間が短くなり、納品等で行き来しやすくなった(特に鳥取方面)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部へも流入しやすくなり、競争が激しくなる可能性</li> </ul>
卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得意先のアクセス時間の短縮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取の同業者が倉吉に来やすくなった</li> <li>・倉吉は通過点になる ・県外から市場参入</li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来店客の利便性向上</li> <li>・鳥取市から訪れる人が増えている</li> <li>・時短になりとても良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元で買い物しない人がますます増えるのではないかと思う</li> <li>・鳥取中部地区の客数流出</li> </ul>
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全県下に現場を持つ可能性が高いので、現場が近くなって助かる</li> <li>・県外のお客様が来店され、近くなったと言っていた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争激化</li> <li>・移動時間が短縮され、中部での宿泊が少なくなる(なってきた)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拘束時間の短縮 ・日常的な移動時間の短縮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の流出増に伴う売上への影響</li> </ul>

#### 質問4 現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望について

##### 【建設業】

- ・顧客の消費（設備）ニーズが消極的でシビアな傾向にある。又、公共工事の受注傾向もJV等複雑化して難しい。
- ・利率の安い借入に変更できればと思います。
- ・依然として景気の停滞、悪化が感じられる。公共投資も減り、一般消費も回復がなく、デフレスパイラルが続いていると考えている。国内景気も、日中の貿易摩擦の影響もあると思うが、一般消費が良くなると全体の景気は良くなるとはならない。人手不足であり、求人賃金アップで確保したいが今のところ難しい。

##### 【製造業】

- ・GWの長期化は、事業では4月は増加したが5月に反動があり、又物流が止まり、6月の大阪サミットでも物流・配送が止まり、マイナスが大きい。特に今年度は休日の長期化であり、零細企業においてはマイナスの方が大きい。

##### 【卸売業】

- ・木材部門は業績悪化により本年3月末をもって閉鎖した。今後不動産部門だけとなり、新規分野を模索中。
- ・米中経済戦争の余波を受けている。
- ・ダイレックス進出により弊社納入の量販店2店舗に影響あり。

##### 【小売業】

- ・景況感が悪いと思われる。

##### 【サービス業】

- ・中部行政として地元農産物をアピールして欲しい。学校給食、その他の施設、農業生産者にプラスになるように。
- ・現安倍政権は中小企業、庶民の事を考えていない。
- ・大型連休があったため一時的だが売上が上がった。打吹回廊、フィギュアミュージアムなど新たな観光資源をさらにPRし、誘客したい。
- ・定住者の確保、インバウンド決済対策支援（キャッシュレス）。
- ・当社は公共事業関連の業界の会社であるので、世間の景気とは直接関係があるようには思えないが、過去の例では消費税が上がると景気が悪化して税収が下がっている。税収が上がって発注が増えるなら増税は大賛成ですが、税収が減るのは過去の例から明らかです。税収が下がると県市町等の建設関連の予算が減り、売り上げが下がる。だから消費税の増税は止めてほしい。
- ・出産後職場復帰を早くしたいスタッフに対して、赤ちゃんを預ける保育園を増やしてほしい。新年度まで預かってもらえないため、復帰が遅くなる。もう少し女性の子育てをしながら仕事ができるシステムを市にバックアップしてもらいたい。
- ・GWの10連休効果はありました。しかし、その後の落ち込みは大きく、5月を通してみると微増でした。

##### 【その他】

- ・他町村に比べ、空き家の処分に関する補助金が少なく、現実の空き家の増加に対して行政を含めもっとサポートがあれば良いと感じています。
- ・売上減少、入店店舗の困難さ。

D I 集 計(前年同期比=2019年4~6月期、来期の見通し=2019年7~9月期)

【製造業・非製造業別】

	1. 売上高		2. 売上単価		3. 収益状況	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-13.4	-20.0	2.1	-2.1	-14.5	-16.6
製造業	-52.6	-36.8	5.3	0.0	-42.1	-36.8
非製造業	-3.9	-15.8	1.3	-2.7	-7.7	-11.7

	4. 資金繰り		5. 借入難度		6. 雇用人員	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-7.3	-10.4	8.3	5.2	-3.2	-2.1
製造業	-21.1	-10.5	10.5	10.5	-5.3	10.5
非製造業	-3.8	-10.4	7.8	4.0	-2.6	-5.2

	7. 業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-10.4	-18.9
製造業	-27.7	-44.4
非製造業	-6.4	-13.0

【業種別】

	1. 売上高		2. 売上単価		3. 収益状況	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-13.4	-20.0	2.1	-2.1	-14.5	-16.6
建設業	-4.7	5.0	4.7	14.2	-19.0	0.0
製造業	-52.6	-36.8	5.3	0.0	-42.1	-36.8
卸売業	-20.0	-30.0	20.0	10.0	-20.0	-10.0
小売業	-23.9	-45.0	-28.6	-35.0	-23.8	-30.0
サービス業	15.0	-10.0	21.1	10.5	15.0	-10.0
その他	33.4	16.6	0.0	-16.6	33.3	0.0
非製造業	-3.9	-15.8	1.3	-2.7	-7.7	-11.7

	4. 資金繰り		5. 借入難度		6. 雇用人員	
	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し	前年同期比	来期の見通し
全業種	-7.3	-10.4	8.3	5.2	-3.2	-2.1
建設業	-4.8	-4.8	23.8	19.1	-4.7	-4.7
製造業	-21.1	-10.5	10.5	10.5	-5.3	10.5
卸売業	0.0	0.0	20.0	20.0	-20.0	-10.0
小売業	-19.0	-25.0	-14.3	-15.0	-10.0	-5.0
サービス業	10.0	-5.0	10.5	5.3	5.0	-5.0
その他	0.0	-16.7	0.0	-16.7	10.0	0.0
非製造業	-3.8	-10.4	7.8	4.0	-2.6	-5.2

	7. 業況判断	
	前年同期比	来期の見通し
全業種	-10.4	-18.9
建設業	0.0	4.7
製造業	-27.7	-44.4
卸売業	-10.0	-10.0
小売業	-38.1	-40.0
サービス業	5.0	-15.0
その他	15.0	5.0
非製造業	-6.4	-13.0

※DI値

売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表します。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。

したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味するものです。DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

事業所名: \_\_\_\_\_ (お手数ですがご記入をお願いします。)

㊞

倉吉商工会議所企業景況調査票(2019年4~6月期)

調査元: 倉吉商工会議所 TEL:22-2191

FAX:22-2193

【質問1】前年同期と比較した今期(2019年4~6月)の状況と、今期と比較した来期(2019年7~9月)の見通しについて、最も近いものに○印をお付けください。

1) 売上高	(前年同期比)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
	(来期の見通し)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
2) 売上単価	(前年同期比)	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
	(来期の見通し)	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
3) 収益状況	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
4) 資金繰り	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
5) 借入難度	(前年同期比)	1. 容易	2. 不変	3. 困難
	(来期の見通し)	1. 容易	2. 不変	3. 困難
6) 雇用人員	現在の従業員数	人(うち正規雇用者 人)		
	(前年同期比)	1. 増加	2. 不変	3. 減少
7) 貴社の業況	(前年同期比)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
	(来期の見通し)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化

【質問2】今期直面している経営上の問題点について、重要度の高い順に該当する番号を回答欄へご記入ください。

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 01 競争激化          | 10 経費の増加     |
| 02 消費・需要の停滞      | 11 人手不足      |
| 03 売上・受注減少       | 12 人手過剰      |
| 04 売上・受注単価低下     | 13 利益率低下     |
| 05 原材料・仕入価格上昇    | 14 代金回収難     |
| 06 原材料・在庫不足      | 15 資金繰り難     |
| 07 原材料・在庫過剰      | 16 新分野進出     |
| 08 店舗・生産設備不足・老朽化 | 17 その他: 具体的に |
| 09 店舗・生産設備過剰     | ( )          |

回答欄

1位 \_\_\_\_\_

2位 \_\_\_\_\_

3位 \_\_\_\_\_

【質問3】今年5月に鳥取西道路が開通しました。これにより鳥取~米子間の移動が短縮され、事業面や観光面で様々な影響が出てくると思います。それに関連して以下の質問にご回答ください。

1. 貴社の事業活動への影響

- ① ( ) ある → 2へ進んでください  
② ( ) ない

2. どのような影響がありますか

( \_\_\_\_\_ )

【質問4】現在の景況感、経営上の問題点についての意見又、行政等への要望についてご記入ください。

ご協力ありがとうございました。